機能ID	機能名称			機能要件	実装区分			適合基準日
	大分類	中分類	小分類		指定都市	中核市	一般市区町村	
0020047	2　検索・照会・操作	2.1　検索	2.1.3　基本検索	複数の条件を掛け合わせた検索や項目内の部分検索を実施できること。また、これらの検索で処理日等の項目で期間を指定して検索できること。	◎	◎	◎	令和８年４月１日
0020270	2　検索・照会・操作	2.1　検索	2.1.3　基本検索	異動履歴の検索については、氏名、旧氏、通称、氏名の振り仮名等、住所、住所コード、方書及び氏名のカタカナ表記については過去履歴を含めて検索し、対象者を特定できること。	◎	◎	◎	令和８年４月１日
0020049	2　検索・照会・操作	2.1　検索	2.1.3　基本検索	検索文字選択のためのサポート機能が提供されていること。具体的には、手書き入力による文字選択等が想定されるが、具体的な実装方法は規定しない。	◎	◎	◎	令和８年４月１日
0020050	2　検索・照会・操作	2.1　検索	2.1.3　基本検索	西暦と和暦はそれぞれ対応する年に置き換えられ検索がされること。	◎	◎	◎	令和８年４月１日
0020052	2　検索・照会・操作	2.1　検索	2.1.3　基本検索	個人や世帯を検索、選択後、該当者の1.1.1（日本人住民データの管理）及び1.1.2（外国人住民データの管理）の印影を除くデータをCSV形式で出力する機能を備えること。	○	○	○	－
0020053	2　検索・照会・操作	2.1　検索	2.1.3　基本検索	在留カード等番号から検索できること。	○	○	○	－
0020054	2　検索・照会・操作	2.1　検索	2.1.3　基本検索	異動者一覧を表示している状態で、検索条件を加えての再検索（絞込み）ができること。	×	×	×	－
0020055	2　検索・照会・操作	2.2　照会	2.2.1　登録内容照会	2.1.3（基本検索）の検索結果からデータを選択して印鑑登録の内容が表示できること。	◎	◎	◎	令和８年４月１日
0020056	2　検索・照会・操作	2.2　照会	2.2.2　異動履歴照会	個人や世帯を特定した後に、1.2.1（異動履歴の管理）に規定する異動履歴を照会できること。	◎	◎	◎	令和８年４月１日
0020057	2　検索・照会・操作	2.2　照会	2.2.2　異動履歴照会	1.2.1（異動履歴の管理）に規定する項目を用いて住民の異動履歴を照会できること。	◎	◎	◎	令和８年４月１日
0020058	2　検索・照会・操作	2.2　照会	2.2.3　交付履歴照会	個人を特定した後に、1.3.6（交付履歴の管理）に規定する印鑑登録証明書の交付履歴を照会できること。 なお、照会に当たっては、1.3.6（交付履歴の管理）に規定する項目から行えること。 また、コンビニで交付された場合も同様に照会できること。	◎	◎	◎	令和８年４月１日
0020059	2　検索・照会・操作	2.3　操作	2.3.1　キーボードのみの画面操作	端末のセキュリティを確保しながら、キーボードのみでも画面操作ができること。	○	○	○	－
0020060	3　抑止設定	3.1　異動・交付・照会抑止	―	住民記録システムの最新の抑止情報と連動した抑止が実施されること（抑止事由が「特別養子縁組」及び「氏名空欄」の場合を除く。）。	◎	◎	◎	令和８年４月１日
0020061	3　抑止設定	3.1　異動・交付・照会抑止	―	住民記録システムにて設定された異動入力、証明書発行、照会等の処理ごとにおける、個人単位の抑止に応じ、印鑑登録システムにおいても同等の処理が抑止され、開始日及び終了日についても確認できること。	◎	◎	◎	令和８年４月１日
0020062	3　抑止設定	3.1　異動・交付・照会抑止	―	抑止設定・解除は住民記録システムで対応し、住民記録システムにおいて抑止が終了した場合は、住民記録システムと連動して、抑止設定の有無を無に設定できること。	◎	◎	◎	令和８年４月１日
0020063	3　抑止設定	3.1　異動・交付・照会抑止	―	印鑑登録システム独自で抑止が必要な場合（成年被後見人に対する抑止等）においては、異動入力、証明書発行、照会等の処理ごとに、個人単位で、抑止（エラー、アラートは表示されるが、処理可又は処理可（抑止なし））の開始日及び終了日設定ができること。抑止については複数設定することができ、設定ごとに、抑止する処理・抑止レベル（エラー・アラート）の設定ができること。抑止・解除又は一時解除できる権限を個別に設定できること。なお、抑止の終了日を経過しても、抑止は自動的に終了しないこと。	◎	◎	◎	令和８年４月１日